



樟風中学校だより The Kusunoki breeze

令和8年度《第4号》
(令和8年6月17日)
守口市立樟風中学校
校長 寺本 毅

学校教育目標「確かな学びの中で自学自律できる生徒の育成」

☆「歴史を刻め～咲かせろ青春！ 繋げろ絆！ Let's enjoy 修学旅行～」

～6月3・4・5日～☆

台風の影響を心配しましたが、無事に岐阜・高山方面への修学旅行に行ってきました。雨もほとんど降らず、すべてのメニューをやり切ることができました。天候も良かったですが、それ以上に、評議やプロジェクトチームのおかげで大成功の修学旅行となりました。「歴史を刻め～咲かせろ青春！繋げろ絆！ Let's enjoy 修学旅行～」のスローガン通り、忘れられない、思い出に残る3日間になりました。

☆ 1日目～スリル満点だったびわこスカイアドベンチャー～



大阪を出発し京都あたりまでは雨が降っていましたが、びわこスカイアドベンチャーに到着するころには雨も止み、ハイエレメントにも挑戦できることになり、順番にチャレンジしていきました。地上から8メートルと下から見上げても結構な高さ。ヘルメットやハーネス、命綱で落ちないと頭でわかっていても、やはり怖いものは怖い。「もう無理!」とか「揺らさんって!」とかワーワー言いながらもひとつひとつクリアして行っていました。下からも「頑張り!」とか「もうちょっとやで」とか温かい声援も聞こえました。また、「先生も行き!」と声をかけられ、しぶしぶチャレンジする先生方も。もちろんしっかり怖がっていました。ハイエレ



メントを待っている間は、チームビルディング。じゃんけんしたり、大縄したり、雨どいでボールをつないでいったりとみんな力で合わせないとうまくいかないゲームに取り組んでいました。これも楽しそうでした。

スカイアドベンチャーの後はバスでひるがの高原へ。車中では先生クイズやピ



ンゴなど、レク委員さんに楽しませてもらいました。夕方には宿舎に到着。クラスごとの分宿でどの宿舎もアットホームな雰囲気でした。夕食後は、イントロクイズと花火で就寝となりました。



☆ 2日目～さるぼぼなどの民芸体験とまたまたスリル満点のラフティング～



午前は、飛騨の里での民芸体験。飛騨地方の民芸品である、さるぼぼ、さるぼぼお手玉、組みひも、(さる)ぼぼ鈴の製作体験をしました。短い時間でしたが、どのグループも売り物のように上手に作っていました。

体験後は、郡上八幡に戻って、昼食。これも飛騨・美濃地方の名物である「鶏ちゃん焼き」。味噌ベースのタレに漬け込んだ鶏肉をキャベツなどの野菜と一緒に香ばしく炒めた料理でした。味付けは少し辛めでしたが、美味しくいただきました。



昼からは長良川でのラフティング。曇り空でしたが、水量は十分。まずはインストラクターさんから、流されたときやパドルの使い方などの安全指導。ウエットスーツに着替えた後は、ライフジャケットがきちんと着用できているかどうかを確認し、いよいよボートに乗り込んで出発。最初は、ゆったりした流れでしたが、いくつかはスリル満点な場所も。「行くぞー!」という掛け声や、キャーという喚声が上がリ、とても楽しそうでした。流れの緩やかなところでは、川に飛び込んでいるグループもあり、色んな楽しみ方ができたようです。



しっかり楽しんだ後は、宿舎へ。到着後はすぐに夕食会場へ。この日の夕食はBBQ。肉とごはん、焼きそばはお替り自由、しかも最後はキャンペーン成功ごほうびのハーゲンダッツが登場し、みんな大盛り上がりでした。入浴後はいよいよお楽しみの学年レク。ダンスあり、笑いあり、手押し相撲やじゃんけん対決でヒートアップ。先生と気持ちを合わせるクイズでは、無人島にひとつ持っていくなら…など、それぞれの個性ある回答にも笑いが絶えない時間が続きました。最後は12期生の仲間に向けた愛情、励まし、感謝、思いやり…色んな思いがあふれる素敵なメッセージで幕を下ろすかと思いきや、二人の先生からの温かいメッセージも寄せられ、締めくくりは「ベストフレンド」の大合唱。肩も組みながら、笑いあり、涙あり、12期生らしくパワフルで、仲間への思いの詰まった歌声がいつまでも続いていくような、素晴らしい時間でした。



☆ 3日目～高山散策のあとはいよいよ大阪へ～



3日目は朴葉味噌を朝食でいただき、高山に向けて出発。天候にも恵まれ、班でチェックポイントを回った後は自由行動。食べ歩きを楽しんだり、お土産を買ったりと思いの時間を過ごしていました。解散式でも評議から、この経験をこれからの学校生活に生かしていこうと仲間への呼びかけがありました。素晴らしい3日間、12期生のみんな、ありがとう。



☆ 「みんなちがってみんないい」守口支援学校1年生への出前授業～6月1日～☆

6月1日の6時間目に、守口支援学校指導教諭の竹尾先生に来ていただき、1年生全体に「みんなちがってみんないい」と題して出前授業をしていただきました。好きとか得意なことは人それぞれで違うこと、違うことから不便もあるが、不便にもわかりやすいものとわかりにくいものがあること。リフレーミングで少し見方を変えてみると、「せっかち」が「決断や行動が早い」というようにプラスにとらえられること。誰にでも得意なこと不得手なことがあることなどをお話いただきました。

